

第1号議案

令和6年度 事業報告

I 概要

公益社団法人としての本会には、県民のより良い栄養・食生活の習得へ向け、あらゆる機会を通じた活動が期待されています。令和6年度は多様な場面、新たな場面でその専門性が発揮できました。なかでも高齢者の低栄養予防を目的とした名古屋市からの受託事業「いきいき教室」は、土・日曜日にも関わらず、延べ64人の会員の協力が得られ、成功裏に実施することができました。この事業は国が示す「健康日本21（第三次）」に基づいた予防的事業であり、これから他市への良い事例になると考えます。令和6年度重点項目の事業報告は次の通りです。詳細は次ページからの付属明細書をご覧ください。

重点項目1 災害支援のための体制整備

5月の本会総会において、令和6年度能登半島地震における本県会員のJDA-DATとしての活動を報告していただきました。今後予測される南海トラフ地震等の大規模災害に備えるため、会員の災害に対する意識を高めるため実施いたしました。また災害時に的確な対応ができるスタッフを養成するための災害支援スタッフ養成講座を実施しました。さらに日本栄養士会が主催する全国規模の災害訓練にも参加しました。

重点項目2 エビデンスに基づいた情報収集

県民の健康寿命の延伸に寄与するため、地域での栄養相談や医療依存度の高い県民に対応するための根拠に基づく栄養に関する情報提供や研修会の場を作りました。新しい取り組みとして日本栄養改善学会（東海支部）と協同し、日常業務をまとめる力を養う研修会を実施しました。1月に開催した愛知県栄養士会実践報告会2024ではその成果として研修会に参加した会員がそれぞれの実践を発表いたしました。

重点項目3 会員の専門知識・技術の向上

令和6年度トリプル改定ではGLIM基準が導入されるなど栄養ケアプロセスにおける根拠のある栄養ケアが求められるようになりました。これを受け、会員の日常業務に応用可能な研修の充実を図りました。また、栄養指導プログラム（ADA*学び直しプログラム）を検討し、令和7年度に実施する研修内容を作成しました。

*ADA … 愛知県栄養士会:Aichi Dietitian Association

重点項目4 栄養ケア・ステーションの充実

令和6年度の栄養ケア・ステーションへの依頼は特定健診保健指導等の栄養相談、市町村地域ケア会議への参加などが増え、医療機関からの居宅療養管理指導体制整備のための外来栄養指導、訪問栄養指導、栄養管理体制加算などに関する依頼は報酬改定によって増えています。このような状況に対応するため、リハビリテーション・口腔・栄養の専門職との一体的な研修会や在宅管理栄養士育成のための理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会・歯科衛生士会と共同した研修会など、研修会の充実を図りました。さらに、障害福祉サービス等報酬改定に伴う食事提供体制加算の受託体制を整備しました。

重点項目5 組織強化対策

ホームページやLINEなど情報伝達ツールを充実させ、各職域の会員ニーズに合った研修会の実施により継続会員の確保に努めました。また、新卒者の本会への加入を促進するため、管理栄養士・栄養士養成校訪問や先輩の実践業務をホームページで紹介する「フレッシュダイエティシャン」などに取り組みました。

令和6年度 事業報告（附属明細書）

I 公益的事業

1（公益1）県民に対し食育と健康づくりを推進しつつ、食生活の重要性を普及啓発することにより、健やかに生きることや生活習慣病の予防対策に貢献し、公衆衛生の向上に寄与する事業

(1) 出張栄養相談事業

ア オーガニックファーマーズ朝市村

内容：栄養相談

期間：令和6年4月～令和7年3月の第1・第3土曜日（年間24回）

場所：オアシス21 銀河の広場（名古屋市）

実施者数：栄養相談294名

派遣者数：48名

イ チューキョウくんの子育て応援団すこやかフェスタ（主催：中京テレビ放送）

内容：栄養相談

期日：令和6年10月5日（土）・6日（日）

場所：ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）第2展示館（名古屋市）

実施者数：栄養相談95名

派遣者数：12名

(2) 講演会、セミナー、シンポジウム、イベント事業

ア スポーツ栄養セミナー

内容：「ジュニア期の運動に必要な栄養」

日本福祉大学スポーツ科学部 助教／公認スポーツ栄養士 山本 和恵

「パフォーマンス向上のための調整方法」

名城大学薬学部 准教授／名城大学バレー部総監督 金子 美由紀

「ジュニアアスリートのリカバリー方法」

スポーツケアルーム 代表／鍼灸師／按摩マッサージ指圧師／柔道整復師

野口 嵩広

期日：令和6年10月6日（土）

場所：刈谷産業振興センター 小ホール（刈谷市）

参加者数：125名

(3) 広報活動事業

ア 慢性腎臓病（CKD）対策キャンペーン協力事業

（主催：公益財団法人愛知腎臓財団他）

内容：講演「慢性腎臓病にならないため、なってしまった時の食事療法」

期日：令和6年3月8日（土）

場所：ウインクあいち 大ホール（名古屋市）

派遣者数：1名

イ ホームページ・LINE公式アカウントによる広報

県民の健康づくり、生活習慣病対策に役立つ情報等を掲載した。

(4) JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）事業

災害時の支援体制づくりや啓発活動をおこなった。

ア 第67回名栄祭（主催：名古屋文理大学短期大学部）

内容：JDA-DATの活動とパッククッキングの紹介

期日：令和6年10月20日（日）
場所：名古屋文理大学短期大学部（名古屋市）
参加者数：200名
派遣者数：2名

- イ 第3回あいち子どもメディカルラリー（主催：あいち子どもメディカルラリー実行委員会）
内容：小学5・6年生を対象とした災害時食についてのクイズ形式による啓発活動
期日：令和6年11月16日（土）
場所：中部国際空港セントレア（常滑市）
参加者数：23名
派遣者数：4名

(5) 関係団体との共催事業

- ア 第14回もっと噛んで歯ッピーレシピコンテスト
共催団体：一般社団法人愛知県歯科医師会
内容：①審査会への審査員派遣 ②受賞者へ愛知県栄養士会会長賞の授与
期日：①令和6年10月6日（日）②令和7年1月19日（日）
場所：①②愛知県歯科医師会館（名古屋市）
派遣者数：①2名 ②1名

(6) その他事業

- ア 令和6年度民間保育所等給食調理担当者研修（名古屋市から受託）
内容：「基本的な衛生管理を振り返る」「保育所における栄養管理と献立作成」
「発達に応じた離乳食～必要性と進め方～」 「保育所給食におけるアレルギー対応食」
「大量調理で手早く調理するコツ～スチコンの活用方法～」
期日：令和6年9月～12月の内、10回実施
場所：東区生涯学習センター（名古屋市）他
参加者数：延259名
派遣者数：延20名
- イ 令和6年度「いきいき教室」支援事業（名古屋市からの受託）
内容：低栄養状態にある高齢者に対するフレイル予防のための個別・集団指導
- (ア) 名古屋市いきいき教室【A（個別指導）】
期日：①令和6年11月30日（土） ②令和7年2月15日（土）
場所：①②東区生涯学習センター（名古屋市）
参加者数：①5名 ②4名
派遣者数：①②各6名
- (イ) 名古屋市いきいき教室【B（集団指導）】
期日：令和6年11月～令和7年2月の内、名古屋市内16区各2回ずつ実施
場所：名古屋市内各区生涯学習センター（名古屋市）
参加者数：延63名
派遣者数：延64名
- ウ 市町村地域ケア会議への参加
各市町村が開催する地域ケア会議に出席した。
依頼市町村数：8市町村 延50回
派遣者数：延32名
- エ 雑誌原稿作成（「愛知の国保」2024年5月号～2025年3月号 年間6回）
内容：「Dietitianからの新着MAIL」

2 (公益2) 科学的根拠に基づく食と栄養の指導や支援を、ライフステージの特性 (妊産婦、乳幼児、児童生徒、高老年者等) をもつ者及び高血圧、脂質異常、糖尿病等の生活習慣病者並びに食物アレルギー等の特定疾病者群に対して実施し、公衆衛生の向上に寄与する事業

(1) 栄養ケア・ステーション事業

ア セミナー・研修会への講師紹介

(ア) フレイル予防教室 (主催: 名古屋市瑞穂保健センター)

内容: フレイル予防教室での栄養指導・講話

期日: 令和6年7月28日 (日)

場所: 汐路コミュニティセンター (名古屋市)

参加者数: 20名 派遣者数: 1名

(イ) 企業向け健康づくり教室 (主催: 中部化成薬品株式会社)

内容: 食育SATシステムを使用した栄養指導

期日: 令和6年11月7日 (木)・8日 (金)

場所: 中電パワーグリッド株式会社名古屋支社 (名古屋市)

参加者数: 49名 派遣者数: 1名

(ウ) 愛知県知的障害者福祉協会勉強会 (主催: 愛知県知的障害者福祉協会 障害者支援施設部会)

内容: 利用者の食事形態を判断するポイントについて

期日: 令和6年9月20日 (金)

場所: オンライン

参加者数: 26名 派遣者数: 1名

(エ) 地域開放プログラム「防災と栄養」

(主催: 名古屋市南保健センター・精神障害者地域活動支援センター共催)

内容: 講演およびバッククッキングの調理実習・実演

期日: 令和6年12月5日 (木)

場所: 南区障害者基幹相談支援センター (名古屋市)

参加者数: 17名 派遣者数: 1名

(オ) 商工会青年部員対象講演会 (主催: 愛知県商工会青年部連合会豊田支部)

内容: 食で目指せ 健康優良児

期日: 令和6年10月4日 (金)

場所: 寿楽荘 会議室 (豊田市)

対象者数: 40名 派遣者数: 1名

(カ) 尾張旭市民向け認知症予防教室 (主催: シンコースポーツ中部株式会社)

内容: 認知症予防の栄養について

期日: 令和6年10月28日 (月)

場所: 尾張旭市新池交流館ふらっと (尾張旭市)

参加者数: 7名 派遣者数: 1名

(キ) あま市民向け市民講座 (主催: シンコースポーツ中部株式会社)

内容: 高齢者の栄養改善について

期日: ①令和6年10月3日 (木) ②令和6年10月9日 (水)

場所: ①あま市七宝保健センター (あま市) ②あま市美和保健センター (あま市)

参加者数: ①16名 ②23名 派遣者数: ①1名 ②1名

(ク) 小学4年生対象出前事業 (主催: 蟹江町立学戸小学校)

内容: 年末・年始の行事食について

期日: 令和6年12月19日 (木)

場所：蟹江町立学戸小学校（蟹江町）

参加者数：72名（4年生3クラス） 派遣者数：1名

(ク) 健康づくり研修【栄養編】（主催：名古屋市上下水道局）

内容：①35歳対象の健康づくり研修 ②55歳対象の健康づくり研修

期日：①②令和7年1月23日（火）

場所：上下水道局職員船附研修会館（名古屋市）

参加者数：①28名 ②50名 派遣者数：①1名 ②1名

イ 診療報酬・介護報酬にかかる業務

(ア) 認知症グループホーム栄養管理体制加算

依頼施設数：1施設 派遣者数：1名

(イ) 外来栄養食事指導

依頼施設数：1施設 派遣者数：1名

(ロ) 在宅患者訪問栄養食事指導

依頼施設数：1施設 派遣者数：2名

(ハ) 居宅療養管理指導

依頼施設数：1施設 派遣者数：1名

(ニ) 在宅患者訪問栄養食事指導と居宅療養管理指導のための在宅療養支援診療所との契約

内容：在宅療養支援診療所設置基準改定に基づく訪問栄養体制整備

依頼施設数：8施設

(2) 特定保健指導事業

ア 一般社団法人エヒメ健診協会から受託

内容：特定保健指導（初回面談）

期日：令和6年5月～令和7年3月

対象者数：24名

派遣者数：17名

イ 株式会社医療情報システムから受託

内容：特定保健指導（初回面談から最終支援まで）

期日：令和6年4月～令和7年3月

対象者数：なし

3（公益3）専門職として最新の科学的かつ高度な技術を習得する機会を提供し、管理栄養士・栄養士の資質向上を図り、また、医療機関からの雇用の紹介要望には、これらを習得した管理栄養士・栄養士を紹介し、もって県民の栄養改善と健康寿命の延伸に寄与する事業

(1) 栄養ケア・ステーション強化事業

ア 認定栄養ケア・ステーション情報交換会

県内の認定栄養ケア・ステーション活動の報告・意見交換等

期日：令和7年3月8日（土）

場所：オンライン

参加者数：参加施設9施設（21施設中）、役員2名、事務局員1名

イ 各種研修会

(ア) 食育推進運営委員会

内容：①「摂食機能に応じた離乳食の進め方～歯科医師の立場から～」

昭和大学歯学部小児生育歯科学講座 兼任講師 綾野 理加

「ひとりひとりの心身の成長に合わせた離乳食の進め方」

美辺株式会社 管理栄養士／保育士 家根 菜摘

②「フレイル・サルコペニア予防のための栄養管理について」

公立陶生病院 副院長 川瀬 義久

期日：①令和6年8月17日(土) ②令和6年8月31日(土)

場所：①②ウインクあいち(名古屋市)

受講者数：①67名 ②37名

(イ) 在宅医療・介護運営委員会

地域密着型拠点づくりのためのスキルアップ研修会

「地域で活躍～地域ケア会議からの訪問栄養食事指導」

①ブロック別研修会(愛知県内を5ブロックに分けて実施)

内容：「地域包括ケアに関わる多職種からの最新情報」

「地域ケア会議に出席するための心得」「地域ケア会議の事例報告」

期日：令和6年7月～11月の内、5回実施

場所：ウインクあいち(名古屋市)他

受講者数：延106名

②合同研修会

内容：「嚥下食デモと試食会」

ニュートリー株式会社名古屋支店 川東 美穂/佐々木 郁枝

「基調講演「栄養ケア・ステーションへの期待」」

「理学療法士の立場から」 公益社団法人愛知県理学療法士会 理事 都築 晃

「医師の立場から」 公益社団法人愛知県医師会 副議長 野田 正治

「パネルディスカッション」

公益社団法人愛知県栄養士会 副会長 奥村 圭子

公益社団法人愛知県医師会 副議長 野田 正治

公益社団法人愛知県理学療法士会 理事 都築 晃

期日：令和6年12月14日(土)

場所：東邦ガスプロ厨房オイシス(名古屋市)

受講者数：48名

(2) 資質向上研修・講習会事業

会員・非会員を問わず、管理栄養士・栄養士に対して、卒後教育として、食と栄養・健康に関する最新の知識情報を提供します。

ア スポーツ栄養委員会

競技・健康・障がい者スポーツ及びリハビリの一助となる管理栄養士・栄養士の養成

①基礎コース

内容：「スポーツ栄養学の基礎」 スポーツ栄養委員会 副委員長 小久保 友貴

「自立神経の視点から考えるケガの回復とパフォーマンスの向上」

physio fit 代表/理学療法士 大野 有三

「チームスポーツにおけるATの役割とスポーツ栄養士との連携

～ハンドボール男子日本代表U-19チームでの取り組み～」

名古屋平成看護医療専門学校 学科長 奥村 卓巳

期日：令和6年6月1日(土)

場所：ウインクあいち(名古屋市)

受講者数：43名

②実践コース

内容：「疲労回復のための食事のコツ」 公認スポーツ栄養士 大野 千秋

期日：令和6年11月23日（土・祝）
場所：岩倉市生涯学習センター（岩倉市）
受講者数：16名

イ 生涯教育研修会（共催：日本栄養改善学会東海支部）

- (ア) 管理栄養士・栄養士の資質向上のため、専門業務の見直しと改善のための手法（実践研究）を習得する

内容：①「研究の意義と研究計画の作り方」

名古屋文理大学健康生活学部健康栄養学科 助教 北川 絵里奈
「パソコン演習 データのまとめ方と統計処理」

愛知学泉大学家政学部管理栄養学科 講師 上島 寛之

②「研究論文とは」「抄録の作り方」

名古屋文理大学健康生活学部健康栄養学科 准教授 高橋 圭
「パソコン演習 前回の復習をふまえた発表スライドの作成」

名古屋学芸大学管理栄養学部管理栄養学科 講師 松下 英二

期日：①令和6年10月26日（土）②令和6年11月30日（土）

場所：①名古屋会議室 名古屋駅前店 第2会議室（名古屋市）

②ウインクあいち（名古屋市）

受講者数：①23名 ②22名

ウ TNT Geriatric for Dietitian(高齢者栄養療法) eラーニング講座

- (ア) eラーニングによる研修会

期日：①令和6年 9月～10月 ②令和6年11月～12月

③令和7年 2月～ 3月

受講者数：①19名 ②10名 ③10名

エ JDA-DAT研修会

- (ア) スキルアップ研修会

内容：【災害への理解】【栄養アセスメント】【コミュニケーションスキル】【臨機応変の対応能力】【意見交換】

期日：令和6年9月21日（土）

場所：東海学園大学名古屋キャンパス（名古屋市）

受講者数：24名

- (イ) スタッフ養成研修会

内容：①【災害への理解】【栄養アセスメント】【コミュニケーションスキル】【臨機応変の対応能力】

②【パッキング】【災害備蓄食のレシピ・ローリングストックのグループ検討】【意見交換】

期日：①令和6年10月19日（土）②令和6年11月9日（土）

場所：①②東海学園大学名古屋キャンパス（名古屋市）

受講者数：①②18名

オ 職域研修会

- (ア) 医療部会

①第1回研修会

内容：「令和6年度診療報酬改定 Part1 医療関連栄養部門の論点」

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院栄養科 伴野 広幸

「令和6年度診療報酬改定 Part2 GLIM基準について」

愛知医科大学病院栄養部 NST専従管理栄養士 太田 梨江

期日：令和6年6月15日（土）

場所：オンライン

受講者数：121名

②第2回研修会（共催：大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部）

内容：「嚥下機能からみた栄養の考え方、対応方法について」

朝日大学歯学部口腔病態医療学講座

摂食嚥下リハビリテーション学分野 講師 木村 将典

「病院での栄養補助食品の活用事例（特に口腔面を意識した活用方法）」

朝日大学病院栄養管理部 浅野 一信

「リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算への取り組みの事例」

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院医療技術部栄養課 畠山 桂吾

期日：令和6年10月12日（土）

場所：ウインクあいち（名古屋市）およびオンライン

受講者数：63名（オンライン参加含む）

③第3回研修会

内容：第1部 シンポジウム～管理栄養士の関わり

「食道がんに対する栄養管理」

名古屋市立大学病院臨床栄養管理室 副室長 山田 悠史

「術後から退院までのケア・緩和ケア」

海南病院診療協同部栄養管理室 栄養管理係長 陳 真規

「在宅療養中のがん患者とそれを支える家族が向き合う食事」

在宅医療・介護運営委員会 名古屋地区ブロック長 中川 啓子

第2部 基調講演「がん患者を支える栄養ケア：

周術期から終末期までの管理栄養士の役割と地域連携」

愛知医科大学病院緩和ケアセンター 教授 森 直治

期日：令和7年3月1日（土）

場所：愛知医科大学病院アメニティ棟（長久手市）およびオンライン

受講者数：81名

(イ) 学校健康教育部会

①第1回研修会

内容：「個別的な相談活動が適切に行われるように～栄養教育の学びなおし～」

椋山女学園大学生活科学部管理栄養学科 講師 三田 有紀子

期日：令和6年12月1日（日）

場所：ウインクあいち（名古屋市）

受講者数：46名

②第2回研修会

内容：「子どもの成長曲線を読み解く～個別的な相談指導の実践に向けて～」

和洋女子大学家政学部健康栄養学科 教授 杉浦 令子

期日：令和7年2月8日（土）

場所：イールーム名古屋駅前A（名古屋市）

受講者数：45名

(ウ) 勤労者支援部会

①「つくる責任・つかう責任」給食現場での身近な事例や方法を学ぶ

調理実習「植物性原材料の使用」や「フードロス（ゴミ）の削減」

株式会社マルゼン コーポレートシェフ 西岡 忠明

事例紹介「廃油用油のリサイクル」

豊田通商株式会社 柴田 賢一

株式会社ダイセキ環境ソリューション 横尾 篤郎

期日：令和7年3月22日（土）

場所：株式会社マルゼン名古屋支社（名古屋市）

受講者数：12名

(エ) 研究教育部会

①「SNS時代の危機管理 知っておくべき法律とリスク」

弁護士法人名古屋法律事務所みどり事務所 所属弁護士 金井 英人

期日：令和6年3月25日（火）

場所：オンライン

受講者数：23名

(オ) 公衆衛生部会

①栄養士の現場課題を実装科学の力で乗り越えよう

講演「栄養士の現場課題を実装科学の力で乗り越えよう」

長野県立大学大学院健康栄養科学研究科 准教授 今村 晴彦

演習「現場のモヤモヤ解決には、まず実装の阻害・促進要因を特定」

津島市健康福祉部健康推進課 佐藤 知子

豊川市保健センター成人保健係 主任 河本 実津代

期日：令和7年1月13日（月）

場所：大府市保健センター2階講義室（大府市）

受講者数：23名

(カ) 地域活動部会

①スキルアップ勉強会Chikatsu Season3

⑦第1回「実践活動報告について、題材選び、計画の立て方」

⑧第2回「参加者の実践課題の討論会」

⑨第3回「抄録・スライドを作成し、助言を得る」

名古屋学芸大学管理栄養学部管理栄養学科 教授 塚原 丘美

期日：⑦事前学習 ⑧令和6年6月30日（日） ⑨令和6年11月10日（日）

場所：⑦配信動画視聴 ⑧⑨愛知県栄養士会事務所（名古屋市）

受講者数：⑦4名 ⑧6名 ⑨4名

②第1回研修会

内容：「在宅訪問栄養指導の道の拓き方～在宅訪問栄養指導と災害時の栄養管理～」

J A愛知厚生連足助病院認定栄養ケア・ステーション 責任者 川瀬 文哉

期日：令和6年6月30日（日）

場所：日本福祉大学中央福祉専門学校（名古屋市）

受講者数：27名

③第2回研修会

内容：「超希少有機野菜マコモダケ博士になろう」 岡田農園 岡田 めぐみ

期日：令和6年10月27日（日）

場所：名古屋市中生涯学習センター（名古屋市）

受講者数：7名

④第3回研修会

内容：「あいちの伝統野菜を農家さんから学ぼう」

お米de元気！愛菜農家 伊藤 健治

期日：令和6年11月10日（日）

場所：お米de元気！愛菜農家（愛西市）

受講者数：12名

(キ) 福祉部会

①第1回研修会

「リスクマネジメントを考える」

～リスクへの意識を高め、食べる人と自分自身を守る～

内容：「管理栄養士・栄養士のリスクマネジメント」

社会福祉法人英楽会 ケア統括部長

摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士 小島 三枝

期日：令和6年7月19日（金）

場所：ウインクあいち（名古屋市）およびオンライン

受講者数：27名（オンライン参加含む）

②第2回研修会

「障害児者施設の現状と今後の外部連携について」

～報酬改定を受けて栄養職種としての連携について考える～

内容：「報酬改定後の障害児者施設の現状と今後の外部連携について」

公益財団法人日本知的障害者福祉協会 副会長 榎本 博文

「事例発表」 社会福祉法人あゆみ会さくらの丘 垣本 恵子

期日：令和6年11月3日（日・祝）

場所：ウインクあいち（名古屋市）およびオンライン

受講者数：18名（オンライン参加含む）

③第3回研修会

内容：「食べる機能の発達」～基本的な考え方とリハビリテーションの実際～

日本福祉大学教育・心理学部学校教育学科 教授 中嶋 理香

期日：令和7年2月24日（月・祝）

場所：ウインクあいち（名古屋市）およびオンライン

受講者数：34名（オンライン参加含む）

④制度スキルアップ研修会

「福祉〔介護、障がい者〕施設と医療施設との連携を考える」

内容：「令和6年度改定の連携加算の概要とポイント」

特別養護老人ホームメリーホーム大喜 田中 雅子

「医療と福祉施設、在宅医療・介護における連携に関する現状の課題」

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院医療技術部栄養課 畠山 桂吾

「連携とは？」知りたい事をディスカッション」

期日：令和6年8月27日（火）

場所：オンライン

受講者数：15名

⑤スキルアップ研修会

「栄養職種が多職種連携するためのマナー講座」

～業務ですぐ活用 メールや文書の作成方法～

内容：「文書作成の基本」

愛知県栄養士会公衆衛生部会 新海 美奈子

愛知県栄養士会公衆衛生部会 河本 実津代

期日：令和6年11月24日（日）

場所：特別養護老人ホームメリーホーム大喜5階 多目的ホール（名古屋市）

受講者数：10名

(3) 愛知県栄養士会実践報告会2024

内容：一般口演及び報告会

アンコール口演：3題

一般演題発表：5題

ラウンドテーブルディスカッション：1題

期日：令和7年1月25日（土）

場所：ウインクあいち（名古屋市）およびオンライン

受講者数：35名（オンライン参加含む）

(4) 地区連絡会事業

ア 緑区栄養士連絡会総会

開催中止

(5) 関係団体連携事業

ア 保健所等管内栄養士会連絡会議

開催中止

(6) 管理栄養士・栄養士養成校連携事業

ア 管理栄養士・栄養士養成校訪問（学生を対象とした講話）

内容：「管理栄養士・栄養士の職業倫理」「臨地実習とキャリア支援」について学生を対象とした講話をおこなう

期日：令和6年4月～令和7年3月

訪問校：5校

イ フレッシュダイエティシャン・ウエルカム啓発

内容：学生に対して管理栄養士・栄養士実践業務の紹介

期日：令和6年11月1日（金）～令和7年3月31日（月）

場所：ホームページ「特設ページ」開設

閲覧数：1,397回

(7) 無料職業紹介所事業

管理栄養士・栄養士の職業紹介事業に取り組んだ。

II 広域事業

1 広報活動

会員相互の連携と最新情報や会の活動状況を会員及び県民に知っていただき、理解と協力を得るために各種の広報活動を実施しました。

(1) 会報の発行（12月）

(2) ホームページ、SNSの整備と充実

2 関係団体との連携強化

関連団体が主催する委員会、会議等に本会が役員・委員となっている主なものは次のとおり

・愛知県健康づくり推進協議会構成員

・愛知県健康づくり推進協議会健康増進部会構成員

- ・愛知県健康づくり推進協議会歯科口腔保健対策部会構成員
- ・愛知県循環器病対策推進協議会構成員
- ・愛知県在宅医療推進協議会委員
- ・愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会構成員
- ・いいとも愛知運動推進協議会構成員
- ・愛知県食育推進会議委員
- ・愛知県感染症対策連携協議会構成員
- ・愛知県歯科医師会食育推進委員会委員
- ・慢性腎臓病対策協議会委員
- ・慢性腎臓病対策協議会専門部会委員
- ・名古屋市在宅医療・介護連携推進委員会委員
- ・名古屋市食育推進懇談会構成員
- ・健康なごやプラン21推進委員会委員
- ・名古屋市食の安全安心推進会議委員
- ・愛知県健康づくり振興事業団評議員
- ・愛知県小児保健協会理事
- ・愛知県母性衛生学会理事
- ・愛知県糖尿病性腎症重症化予防推進会議構成員
- ・介護予防専門職派遣システム推進会議委員
- ・在宅歯科医療提供体制検討会委員
- ・スポーツ科学委員会委員
- ・「多職種によるまちの保健室」検討会構成員

III 各種会議

1 愛知県栄養士会主催

(1) 定時総会

ア 総会議事 第1号～第4号議案

イ 特別講演

「これからの管理栄養士・栄養士に期待すること」

名古屋学芸大学大学院栄養科学研究科兼管理栄養学部管理栄養学科

教授・学科長 塚原 丘美

期日：令和6年5月25日（土）

場所：名古屋通信ビル（名古屋市）

参加者：141名

- (2) 定例理事会（年間6回）
- (3) 三役会議（年間21回）
- (4) 三役・五部長・部会長・委員長会議（年間2回）
- (5) 三役・五部長・部会長会議（年間1回）
- (6) 三役・五部長会議（年間1回）
- (7) 専門委員会別会議
 - ・生涯教育委員会（年間5回）
 - ・広報・ホームページ委員会（年間6回）
 - ・スポーツ栄養委員会（年間11回）
 - ・JDA - DAT委員会（年間5回）

- ・食育推進運営委員会（年間7回）
- ・在宅医療・介護運営委員会（年間10回）

2 日本栄養士会関連

(1) 全国諮問会議（各都道府県会長会議）（年間2回）

ア 第1回諮問会議

期日：令和6年5月11日（土）

場所：オンライン会議

出席：会長

イ 第2回諮問会議

期日：令和7年2月15日（土）・16日（日）

場所：TKP新橋汐留ビジネスセンター（東京都）

出席：会長

(2) 定時総会

期日：令和6年6月22日（土）・23日（日）

場所：パシフィコ横浜（神奈川県）

出席：代議員9名

(3) 東海北陸地区栄養士会長会議

期日：令和6年8月10日（土）・11日（日）

場所：名古屋ガーデンパレス（名古屋市）

出席：会長、他53名

(4) 全国栄養士大会・オンライン2024

期日：令和6年10月9日（水）～12月8日（日）

場所：オンライン開催

(5) 全国職域組織別リーダー研修会（代表者会議）

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| ア 令和6年度医療職域組織 | 全国リーダー研修会に代表者参加 |
| イ 令和6年度学校健康教育職域組織 | 全国リーダー研修会に代表者参加 |
| ウ 令和6年度研究教育職域組織 | 全国リーダー研修会に代表者参加 |
| エ 令和6年度公衆衛生職域組織 | 全国リーダー研修会に代表者参加 |
| オ 令和6年度福祉職域組織 | 全国リーダー研修会に代表者参加 |
| カ 令和6年度フリーランス・栄養関連企業等職域組織 | 全国リーダー研修会に代表者参加 |

(6) 各種職域部会別研修会

- ア 医療部会 東海・北陸地区リーダー育成研修会に参加（年間2回）

(7) その他

- ア 生涯教育担当者会議に参加（年間2回）
- イ 全国栄養ケア・センターリーダー研修会に参加
- ウ 日本栄養士会JDA-DATリーダー研修会に参加

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

公益社団法人愛知県栄養士会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				()内は昨年度の値
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取入会金	241,000	226,000	15,000	
受取入会金	241,000	226,000	15,000	1,000円×241名 (226名)
②受取会費	18,830,000	19,010,000	△ 180,000	
正会員会費	17,400,000	17,440,000	△ 40,000	8,000円×2175名 (2180名)
賛助会員会費	1,430,000	1,570,000	△ 140,000	賛助会員 69社+1社 (77社)
③事業収益	5,776,336	4,444,350	1,331,986	
事業収入	1,690,328	2,190,804	△ 500,476	生涯教育、テクニカル、在宅医療・介護、スポーツ栄養等
受託事業費収入	3,599,691	1,557,211	2,042,480	調理・料理研修会等
展示協賛金収入	285,000	425,000	△ 140,000	展示協賛会社
展示広告料収入	201,317	271,335	△ 70,018	会報・ハナ-広告等
④寄付金収入	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	寄付金収入
⑤雑収益	751,688	340,294	411,394	
雑収入	751,688	340,294	411,394	CD、DVD代、日茶会費徴収費、事務所内部貸借借費等
経常収益計	25,599,024	24,020,644	1,578,380	
(2) 経常費用				
①事業費	14,450,617	14,713,611	△ 262,994	
給与手当	5,677,820	5,884,580	△ 206,760	職員給与
臨時雇用賃金	0	0	0	臨時雇上者賃金
福利厚生費	866,814	677,712	189,102	社会保険料・労働保険等
減価償却費	3	3	0	減価償却費
旅費交通費	918,606	1,073,875	△ 155,269	交通費
通信運搬費	249,694	1,031,006	△ 781,312	電話・切手・郵送料等
消耗品費	81,575	512,569	△ 430,994	消耗品
会議費	0	21,600	△ 21,600	会議費
印刷製本費	463,837	299,605	164,232	封筒・資料等
事業運営費	1,296,137	1,022,217	273,920	会場使用料・運営費等
光熱水費	236,003	239,213	△ 3,210	電気・水道料
賃借料	1,200,000	1,200,000	0	家賃
保険料	150,750	151,410	△ 660	傷害保険料
諸謝金	3,309,378	2,599,821	709,557	謝金・指導料
②管理費	12,572,332	11,109,160	1,463,172	
給与手当	3,056,695	3,363,440	△ 306,745	職員給与・賞与等
臨時雇用者賃金	1,385,275	1,986,130	△ 600,855	臨時雇上者賃金
福利厚生費	848,481	723,132	125,349	社会保険料・労働保険等
減価償却費	1	1	0	減価償却費
旅費交通費	1,802,920	651,095	1,151,825	交通費
通信運搬費	1,240,959	634,402	606,557	電話・切手・郵送料等
消耗品費	760,693	648,524	112,169	消耗品
会議費	257,016	43,759	213,257	総会・理事会会議費等
印刷製本費	33,000	206,085	△ 173,085	議案書印刷等
事業運営費	489,351	451,173	38,178	事務所・事業運営費等
光熱水費	247,730	244,478	3,252	電気・水道料
賃借料	1,200,000	1,200,000	0	家賃
保険料	27,520	2,500	25,020	火災保険料等
諸謝金	332,236	74,393	257,843	謝金・指導料
租税公課	25,000	25,000	0	法人県民税・市民税
管理諸費	865,455	855,048	10,407	リース料・司法書士・税理士等
経常費用計	27,022,949	25,822,771	1,200,178	
当期経常増減額	△ 1,423,925	△ 1,802,127	378,202	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益 計				
(2) 経常外費用 計				
当期経常外増減額				
当期一般正味財産増減額	△ 1,423,925	△ 1,802,127	378,202	
一般正味財産期首残高	10,081,815	12,492,932	△ 2,411,117	
一般正味財産期末残高	8,657,890	10,690,805	△ 2,032,915	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	8,657,890	10,690,805	△ 2,032,915	

正味財産増減計算書 附属明細書(決算)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

公益社団法人愛知県栄養士会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
①受取入会金	0	0	0	120,500	120,500	120,500	241,000
受取入会金	0	0	0	120,500	120,500	120,500	241,000
②受取会費	0	0	0	9,415,000	9,415,000	9,415,000	18,830,000
正会員会費	0	0	0	8,700,000	8,700,000	8,700,000	17,400,000
賛助会員会費	0	0	0	715,000	715,000	715,000	1,430,000
③事業収益	3,762,991	0	844,028	0	4,808,336	968,000	5,776,336
事業収入	163,300	0	759,028	0	922,328	768,000	1,690,328
受託事業費収入	3,599,691	0	0	0	3,599,691	0	3,599,691
展示協賛金収入	0	0	85,000	0	85,000	200,000	285,000
展示広告料収入	0	0	0	201,317	201,317	0	201,317
④寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
⑤雑収益	0	0	0	46,000	46,000	705,688	751,688
雑収入	0	0	0	46,000	46,000	705,688	751,688
経常収益計	3,762,991	0	844,028	9,581,500	14,389,836	11,209,188	25,599,024
(2) 経常費用							
①事業費	5,100,095	2,723,984	6,560,448	66,090	14,450,617	0	14,450,617
給与手当	1,240,840	1,866,580	2,570,400	0	5,677,820	0	5,677,820
臨時雇用賃金	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	192,576	294,680	379,558	0	866,814	0	866,814
減価償却費	1	1	1	0	3	0	3
旅費交通費	326,984	0	591,622	0	918,606	0	918,606
通信運搬費	42,803	9,319	132,936	64,636	249,694	0	249,694
消耗品費	0	77,439	2,682	1,454	81,575	0	81,575
会議費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	3,212	0	460,625	0	463,837	0	463,837
事業運営費	656,939	0	639,198	0	1,296,137	0	1,296,137
光熱水費	71,325	75,965	88,713	0	236,003	0	236,003
賃借料	400,000	400,000	400,000	0	1,200,000	0	1,200,000
保険料	0	0	150,750	0	150,750	0	150,750
諸謝金	2,165,415	0	1,143,963	0	3,309,378	0	3,309,378
②管理費	0	0	0	0	0	12,572,332	12,572,332
給与	0	0	0	0	0	3,056,695	3,056,695
臨時雇用者賃金	0	0	0	0	0	1,385,275	1,385,275
福利厚生費	0	0	0	0	0	848,481	848,481
減価償却費	0	0	0	0	0	1	1
旅費交通費	0	0	0	0	0	1,802,920	1,802,920
通信運搬費	0	0	0	0	0	1,240,959	1,240,959
消耗品費	0	0	0	0	0	760,693	760,693
会議費	0	0	0	0	0	257,016	257,016
印刷製本費	0	0	0	0	0	33,000	33,000
事務運営費	0	0	0	0	0	489,351	489,351
光熱水費	0	0	0	0	0	247,730	247,730
賃借料	0	0	0	0	0	1,200,000	1,200,000
保険料	0	0	0	0	0	27,520	27,520
諸謝金	0	0	0	0	0	332,236	332,236
租税公課	0	0	0	0	0	25,000	25,000
管理諸費	0	0	0	0	0	865,455	865,455
経常費用計	5,100,095	2,723,984	6,560,448	66,090	14,450,617	12,572,332	27,022,949
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,337,104	△ 2,723,984	△ 5,716,420	9,515,410	△ 60,781	△ 1,363,144	△ 1,423,925

貸借対照表

令和7年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	6,771,529	8,862,638	△ 2,091,109
現金	0	116,000	△ 116,000
小口現金	81,516	179,327	△ 97,811
普通預金	5,712,513	7,965,811	△ 2,253,298
郵便振替	977,500	601,500	376,000
未収入金	1,852,926	1,005,736	847,190
前払金	45,700	167,720	△ 122,020
流動資産合計	8,670,155	10,036,094	△ 1,365,939
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,835,038	3,835,011	27
基本財産合計	3,835,038	3,835,011	27
(2) その他固定資産			
什器備品	4	4	0
電話加入権	155,284	155,284	0
保証金	1,052,772	1,052,772	0
その他固定資産合計	1,208,060	1,208,060	0
固定資産合計	5,043,098	5,043,071	27
資産合計	13,713,253	15,079,165	△ 1,365,912
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,083,334	922,349	160,985
前受金	3,366,000	3,164,000	202,000
預り金	146,156	139,128	7,028
仮受金	2,262,000	2,574,000	△ 312,000
流動負債合計	6,857,490	4,225,477	370,013
負債合計	6,857,490	4,225,477	370,013
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
受取寄付金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産			
(内基本財産への充当額)			0
(内特定資産への充当額)			0
前期繰越金	8,279,688	10,081,815	△ 1,802,127
正味財産増減額	△ 1,423,925	△ 1,802,127	378,202
正味財産合計	6,855,763	8,279,688	△ 1,423,925
負債及び正味財産合計	13,713,253	12,505,165	1,208,088

貸借対照表（附属明細書）

公益社団法人愛知県栄養士会

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金 (愛知銀行/東別院支店)	1,385,011	27		1,385,038
	定額貯金 (ゆうちょ銀行/橘支店)	2,450,000			2,450,000
	基本財産計	3,835,011	27		3,835,038
特定資産	退職給付特定資産 退職給付引当金資産	0	0		0
	特定資産計	0	0		0

財産目録
令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)						
現金 小口現金 預金	手元保管 手元保管 普通預金 郵便局 橘支店 三菱UFJ銀行黒川支店 三菱UFJ銀行黒川支店(生涯) 三菱UFJ銀行金山支店 愛知銀行 東別院支店	手元保管	運転資金として	0		
		手元保管	運転資金として	81,516		
		普通預金				
		郵便局 橘支店	運転資金として	1,343,808		
		三菱UFJ銀行黒川支店	運転資金として	2,114,398		
		三菱UFJ銀行黒川支店(生涯)	運転資金として	0		
		三菱UFJ銀行金山支店	運転資金として	305,089		
	愛知銀行 東別院支店	運転資金として	1,949,218			
	郵便振替	郵便振替	運転資金として	977,500		
	未収入金	名古屋いきいき教室受託料 エヒメ健診協会受託料 源泉税還付分	公益目的事業である 公益目的事業である 公益目的事業である	(現金・預金計) 6,771,529 1,777,920 27,968 47,038		
前払金	スポーツ栄養研修会会場費(ウイנקあいち)	公益目的事業である	(未収入金計) 1,852,926 45,700			
流動資産合計				45,700		
(固定資産)						
基本財産	預金	定期預金 郵便局 橘支店 愛知銀行 東別院支店	公益目的保有財産であり運用益を公益目的事業共用の財源として使用している。 (基本財産計)	2,450,000 1,385,038 3,835,038		
その他固定資産	什器備品	電話設備	(共用財産) うち公益目的保有財産70.0% うち管理目的の財源として使用する財産30.0%	1 1		
		超音波骨密度測定装置		1		
	電話加入権	JDL公益法人会計ソフト パソコン ディスク25年度購入 052-332-1113他1件	内公益目的保有財産70.0% (共用財産) うち公益目的保有財産70.0% うち管理目的の財源として使用する財産30.0%	1 155,284		
		保証金	㈱大王製作所	公益目的保有財産70.0% 管理目的の使用財産30.0%	1,052,772	
固定資産合計				(その他固定資産計) 1,208,060 5,043,098 3,530,169 1,512,929		
資産合計						
13,713,253						
(流動負債)						
未払金	3月分給与・賃金 竹内税理士事務所 理想科学 アスкул 3月分 キャンオンMJ 3月分 ソフトバンクモバイル 後納郵便	3月分給与・賃金	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員等の3月勤務手当である	843,993		
		竹内税理士事務所	管理目的の業務に使用する顧問料である	60,000		
		理想科学	管理目的の業務に使用する消耗品費である	115,200		
		アスкул 3月分	公益目的事業に使用する文具費等である	57,670		
		キャンオンMJ 3月分	公益目的事業に使用する通信費である	2,420		
		ソフトバンクモバイル	公益目的事業に使用する通信費である	4,051		
		後納郵便	管理目的事業に使用する通信費である	0		
					(未払金計)	1,083,334
		前受金	令和6年度 正会員費・入会金 研修会費	翌事業年度の会費である 翌事業年度の会費である	(前受金計) 3,366,000 0	
		預り金	社会保険料 源泉所得税	社会保険預かり分 源泉税預かり分	0 146,156	
仮受金	日栄令和6年度会費 小計	日栄会費仮受け分	(預り金計) 2,262,000 2,408,156			
流動負債合計				6,857,490		
固定負債						
0						
負債合計						
6,857,490						
正味財産						
正味財産額				6,855,763		
(前期正味財産繰越額)				8,279,688		
(正味財産増減額)				△ 1,423,925		
負債の部、資産の部 合計						
13,713,253						

(参考)

令和6年度 会員数と会員数の推移

部 会	医 療	学 校 健 康 教 育	勤 労 者 支 援	研 究 教 育	公 衆 衛 生	地 域 活 動	福 祉	計
新入会員	119	16	23	12	12	25	57	264
継続会員	874	157	48	160	97	186	384	1,906
名誉会員	1	0	0	1	0	3	0	5
計	994	173	71	173	109	214	441	2,175

年 度 別	新 会 員	継 続 会 員	計	年 度 別	新 会 員	継 続 会 員	計
平成元年	217	1,474	1,691	19	338	2,101	2,439
2	273	1,498	1,771	20	338	2,101	2,439
3	253	1,584	1,837	21	288	2,230	2,518
4	294	1,657	1,951	22	237	2,176	2,413
5	298	1,757	2,055	23	222	2,057	2,279
6	308	1,877	2,185	24	257	2,008	2,265
7	332	1,995	2,327	25	237	1,966	2,203
8	281	2,068	2,349	26	282	1,949	2,231
9	295	2,074	2,369	27	251	1,953	2,204
10	302	2,112	2,414	28	245	1,940	2,185
11	246	2,141	2,387	29	262	1,893	2,155
12	275	2,113	2,388	30	251	1,892	2,143
13	259	2,109	2,368	³¹ 令和元年	251	1,879	2,130
14	320	2,095	2,415	2	244	1,863	2,107
15	325	2,094	2,419	3	265	1,893	2,158
16	234	2,081	2,315	4	232	1,910	2,142
17	404	2,037	2,441	5	235	1,945	2,180
18	322	2,085	2,407	6	264	1,911	2,175